

那覇エリア MICE 推進連絡会からの意見抜粋

1. 文化・歴史関連

- 那覇独自の文化（例：旗頭のまち宣言）を中心にまとめる。
- エイサーヤや琉球舞踊など県共通文化は抑えめに。
- 首里城・栄町・福州園の分類（歴史 or 食）を明確にする検討。

2. 食文化関連

- 沖縄全体で有名な食文化は簡潔にする。
- 那覇ならではのユニークな食の魅力（クラフトビール、民謡店、せんべろ文化、栄町のMICE 貸切など）を重点的に紹介。
- MICE に特化した食シーン（団体・VIP 向けなど）の掘り下げ。

3. 媒体構成・言語対応

- 情報量の多過ぎを回避し、県パンフレットと内容重複しないように情報を厳選。
- 那覇独自の具体的プランや問い合わせ先など詳細情報を盛り込む検討。
- ターゲットは県外旅行会社・MICE 主催者を想定し、読みやすくコンパクトにする検討。

4. 観光・マリンレジャー

- 慶良間諸島の那覇拠点利用と日帰りプランを強調検討。
- 貸切船など MICE 向けモデルプランの充実検討（所要時間・人数・アクティビティ詳細含む）。
- マリン業者の料金掲載は変動を考慮し掲載を見合わせることを検討。
- 那覇のモデルコース形式でマリンレジャー紹介の可能性検討。

5. SDGs

- 那覇独自の SDGs 関連コンテンツをどのターゲットに該当かわかりやすく示す検討。
- 具体的事例掲載を検討。

6. イベント関連

- 季節の話題や沖縄全体共通事項は分量抑制を検討。
- 那覇独自のイベントや花火開催場所の情報掲載を充実させる検討。

7. 交通・都市基盤

- 空港アクセスなどの一般情報は簡潔にする検討。
- 施設情報は一覧形式にし、地図に番号付けして見やすくする工夫を検討。
- 那覇の MICE 利便性を示す集積マップページ設置の可否を検討。

8. 事例紹介・主催者の声

- 分散開催や規模別の事例を複数掲載検討（1～2文程度）。
- 国際通り周辺以外の分散開催エリア（ロワジール、泉崎、首里）事例も追加検討。
- 主催者の声（コメント）掲載の検討。

その他

- 全体的に「那覇独自の魅力と具体的情報を重視し、県全体パンフとの差別化」を目指す。
- 多言語対応とユーザーフレンドリーな構成を両軸で強化する検討。

以上